

御用は 印刷の 常用は 株式會社へ

夫婦が共謀で

粉炭大量窃取

積つて七百四十俵

内郷村金坂實業園田邊文 四郎(四)妻クニ(五)の兩 名は目下粉炭運搬車に

刈り入れを

遅らせるな

勤勞奉仕班に

活動を促して

漸く稲の收穫期に入つて 来たが山間部地方は例年

正直運轉手

御禮を拾得した

市内白銀町二丁タカシ 運轉手本芳雄君は八日

植田署の

秋季検閲

頗る好成績

植田署では目下管内各町 村消防組の秋季検閲を非

秋空打診

今晚は降雨

晴空定まなき秋空の今日 此頃の氣象を小名濱湖側

運動會後行

各級で講演

視力保存

市内各中等學校及び各小 學校は今日視力保存

警中祈願

武運長久を

警中祈願

武運長久を

警中祈願 警中祈願 警中祈願

平市は

第二位

縣下六都市市道對抗陸 上競技大會は既に如く

毛皮報國

植田獵友會

毛皮報國

獵友會植田支部の幹部會

建築委員が結束

遂に告訴を提起

某新聞を相手取る 公人的信用の冒瀆を痛憤

小名濱支局追

銃後援強化

週間の各町村

支局長 小濱平 渡邊村に赴き計画した

戸籍事務

縣外視察

縣外視察

縣外視察

平市戸籍事務では平區裁 判所管内に於ける各町村

遺失物横領

小名濱

遺失物横領 小名濱 遺失物横領

絶筆は

心をとめた

心をとめた

絶筆は 心をとめた

平婦人會

總會開催

平婦人會は十一月三日市 公會堂で總會を開催す

洋商組合

組織完成

組織完成

洋商組合の組織完成は十 八日午後一時から市公會

警城青年校

鎌倉方面へ

鎌倉方面へ

鎌倉方面へ

市内城山私立警城青年學 校二年生三十五名は平

五十嵐博士の

母堂遊

平市新聞五十嵐博士夫人 平市長夫人の母堂遊

小名濱支局宛

戦地から通信

戦地から通信

中支派遣隊佐藤隊長 拜啓 皆様の御元氣

母柳子儀

不相叶今九日午前零時四十分

母柳子儀不相叶今九日午前零時四十分 五分永眠候ニ付此段御通

母柳子儀

不相叶今九日午前零時四十分

五分永眠候ニ付此段御通

母柳子儀不相叶今九日午前零時四十分 五分永眠候ニ付此段御通

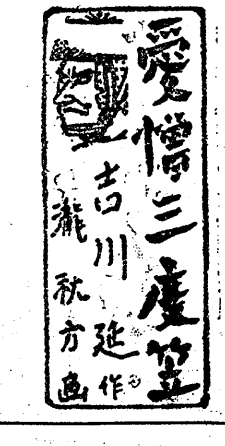
明日の部

今晩の部

今晩の部

今晩の部

明日の部 今晩の部



愛憎三度笠 吉川延作

「あれはなんだい」 おしんは驚いて、西田の顔を覗き込んで、「なんだい、おしんは驚いて、西田の顔を覗き込んで、



「あれはなんだい」 おしんは驚いて、西田の顔を覗き込んで、「なんだい、おしんは驚いて、西田の顔を覗き込んで、

「あれはなんだい」 おしんは驚いて、西田の顔を覗き込んで、「なんだい、おしんは驚いて、西田の顔を覗き込んで、



人
「今日の婦人問題」
結婚する女性
大妻コタカ

「今日の婦人問題」
結婚する女性
大妻コタカ
「今日の婦人問題」
結婚する女性
大妻コタカ

旅なればこそ
道連れの楽しと
汽車宿屋旅費の心得

旅なればこそ
道連れの楽しと
汽車宿屋旅費の心得

毎日（の）メモ
「今日の婦人問題」
結婚する女性
大妻コタカ

犬のお使ひ
その訓練の仕方

旅なればこそ
道連れの楽しと
汽車宿屋旅費の心得

旅なればこそ
道連れの楽しと
汽車宿屋旅費の心得



父を乗せて結婚をし
福になれませうか

父を乗せて結婚をし
福になれませうか

不滅のシンボル
読心の影

宗正らひた
美味！ 芳醇！
山崎合名会社
電話一〇番

比佐棟雄
助手数名募集
年齢十五、六歳—二十歳
希望者は至急御出下さい

北川外科
平市新川町二七
電話四六四番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話八六番
雄久田吉士醫學

鈴木醫院
耳鼻咽喉科専門
醫學士 鈴木正男

お醬油はヤマフル
福島縣平市
電話二七〇番

メガネ専門の店
玉屋
平市本町二丁目

腸胃科
皮膚科
性病科
花柳病科
胃腸病科
専門 院醫 村松
（番七〇一話電）町南市平